

菊池市公告第 108 号

財政白書

熊本県菊池市

平成23年 11 月発行

目 次

1. 公表のことば	1
2. 平成23年度予算執行状況	
平成23年度 会計別予算状況	3
平成23年度 一般会計歳入予算款別内訳表	4
平成23年度 一般会計歳出予算款別内訳表	5
平成23年度 一般会計予算性質別内訳	6
平成23年度 一般会計予算の執行状況	7・8
平成23年度 税の徴収状況	9
平成23年度 特別会計収支状況	10
地方債現在高調べ	11
平成23年度 一時借入金に関する調べ	11
3.市有財産の状況	
(1)土地及び建物	12
(2)物 権	12
(3)有価証券	12
(4)基 金	12
(5)出資による権利	13
(6)物 品	13
4.住民の負担状況	14
5.平成22年度決算状況	
平成22年度 一般会計決算の概況	15～17
平成22年度 各会計別決算状況	18
平成22年度 一般会計決算状況	19
平成22年度 一般会計性質別決算状況	20・21
平成22年度 一般会計による主な投資的経費の内訳	22・23
平成22年度 事業に対する起債額調べ	24
平成22年度 決算カード	25
6.財政用語解説	26～29

1. 公表のことば

地方自治法第243条の3第1項及び菊池市財政事情の公表に関する条例（平成17年菊池市条例第52号）の規定により、菊池市の財政事情を公表します。

「財政白書」は、市民の皆様に市財政の現況をお知らせすることによって、市財政の実態と市の主要施策についてご理解を得るため、毎年2回定期的に公表しているものであります。

今回は平成23年9月30日現在における平成23年度予算の事業執行状況並びに平成22年度の菊池市歳入歳出決算の内容をお知らせしまして、皆さんの税金がどのように支出されているか、またどのような事業に使う予定であるかを公表します。

平成23年11月1日

菊池市長 福村 三男

2. 平成23年度予算執行状況

平成23年度 会計別予算状況（繰越分を含む）

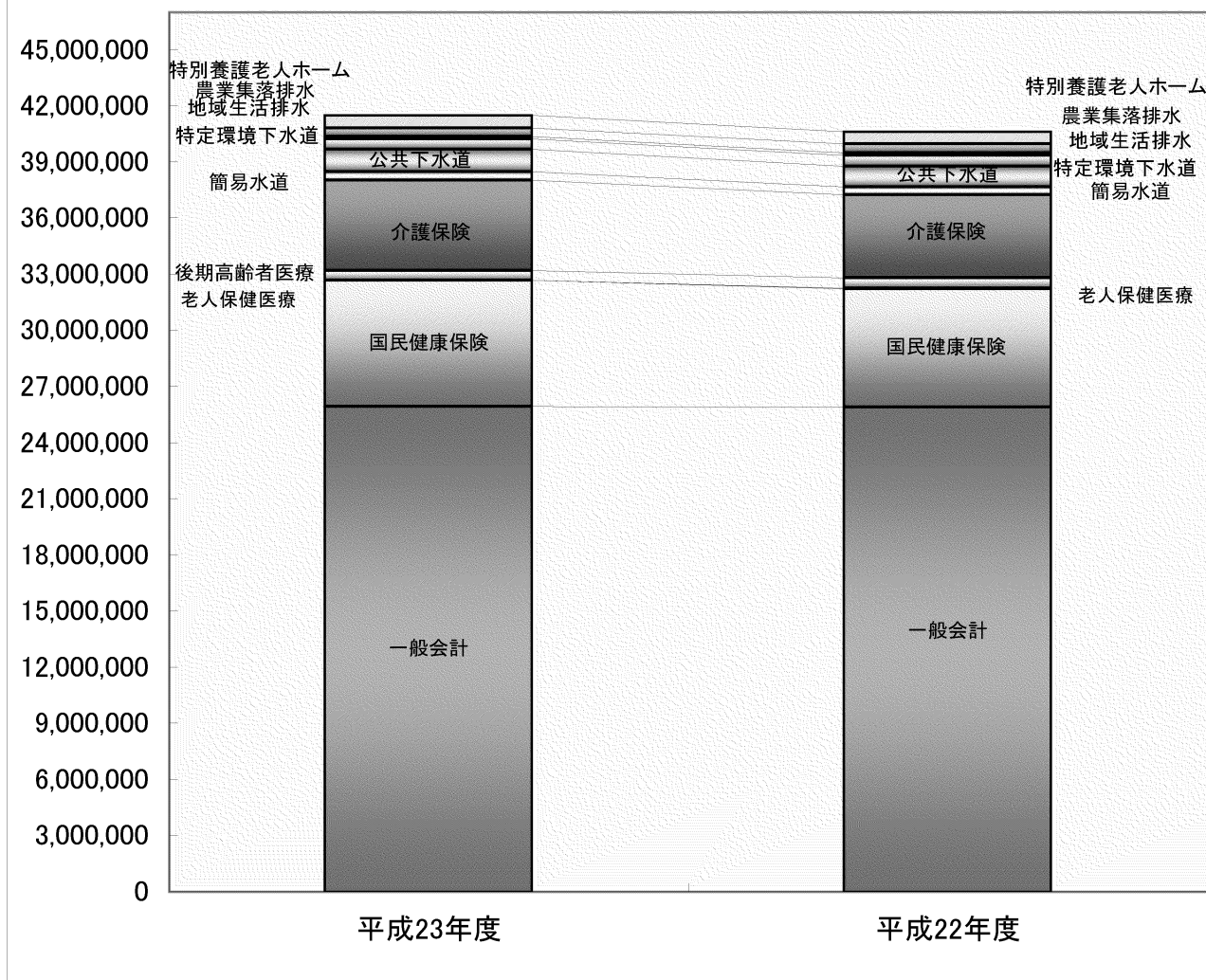
平成23年9月30日現在

◎ 会計別予算

(単位:千円)

	平成23年度	構成比	平成22年度	構成比	比較	伸率
一般会計	25,939,699	62.5	25,886,129	63.7	53,570	0.21
国民健康保険	6,728,122	16.2	6,328,595	15.6	399,527	6.3
老人保健医療	0	0.0	23,429	0.1	△ 23,429	△ 100.0
後期高齢者医療	510,234	1.2	550,830	1.4	△ 40,596	△ 7.4
介護保険	4,839,308	11.7	4,461,482	11.0	377,826	8.5
簡易水道	466,428	1.1	412,646	1.0	53,782	13.0
公共下水道	1,177,042	2.8	1,117,262	2.8	59,780	5.4
特定環境下水道	564,295	1.4	559,775	1.4	4,520	0.8
地域生活排水	132,215	0.3	142,041	0.3	△ 9,826	△ 6.9
農業集落排水	456,622	1.1	491,819	1.2	△ 35,197	△ 7.2
特別養護老人ホーム	663,089	1.6	652,676	1.6	10,413	1.6
計	41,477,054	100.0	40,626,684	100.0	850,370	2.1

会計別予算状況



平成23年度 一般会計歳入予算款別内訳表（繰越分を含む）

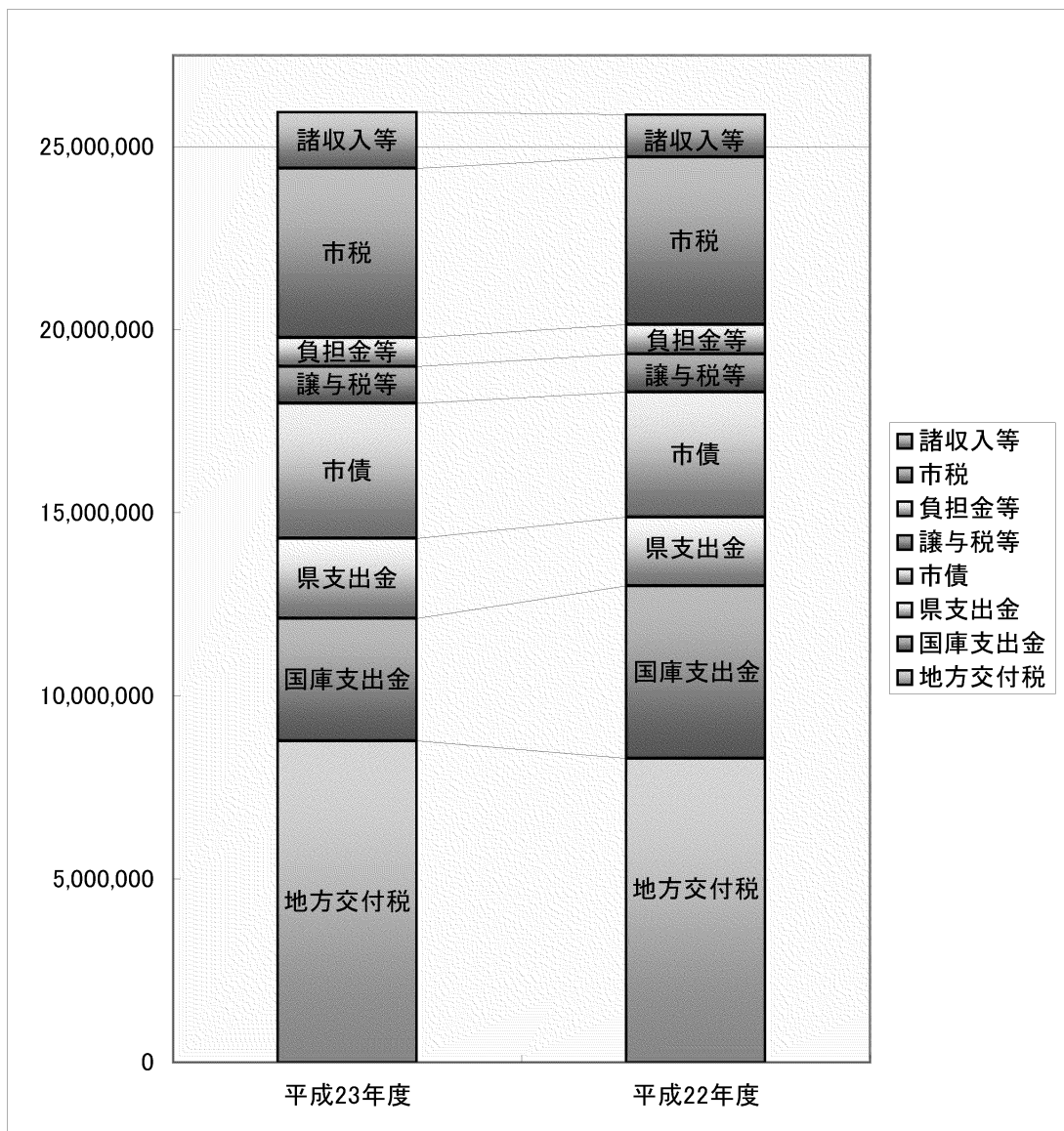
平成23年9月30日現在

◎一般会計款別歳入予算

（単位：％、千円）

		平成23年度	構成比	平成22年度	構成比	比較	伸率
依存財源	地方交付税	8,776,503	33.8	8,300,636	32.1	475,867	5.7
	国庫支出金	3,348,804	12.9	4,704,162	18.2	△ 1,355,358	△ 28.8
	県支出金	2,185,248	8.4	1,881,256	7.3	303,992	16.2
	市債	3,686,351	14.2	3,406,200	13.2	280,151	8.2
	譲与税等	999,587	3.9	1,056,740	4.1	△ 57,153	△ 5.4
自主財源	負担金等	789,854	3.0	788,402	3.0	1,452	0.2
	市税	4,616,096	17.8	4,572,394	17.7	43,702	1.0
	諸収入等	1,537,256	5.9	1,176,339	4.5	360,917	30.7
計		25,939,699	100.0	25,886,129	100.0	53,570	0.2

※構成割合の合計は端数調整の関係上必ずしも一致しません



平成23年度 一般会計歳出予算款別内訳表

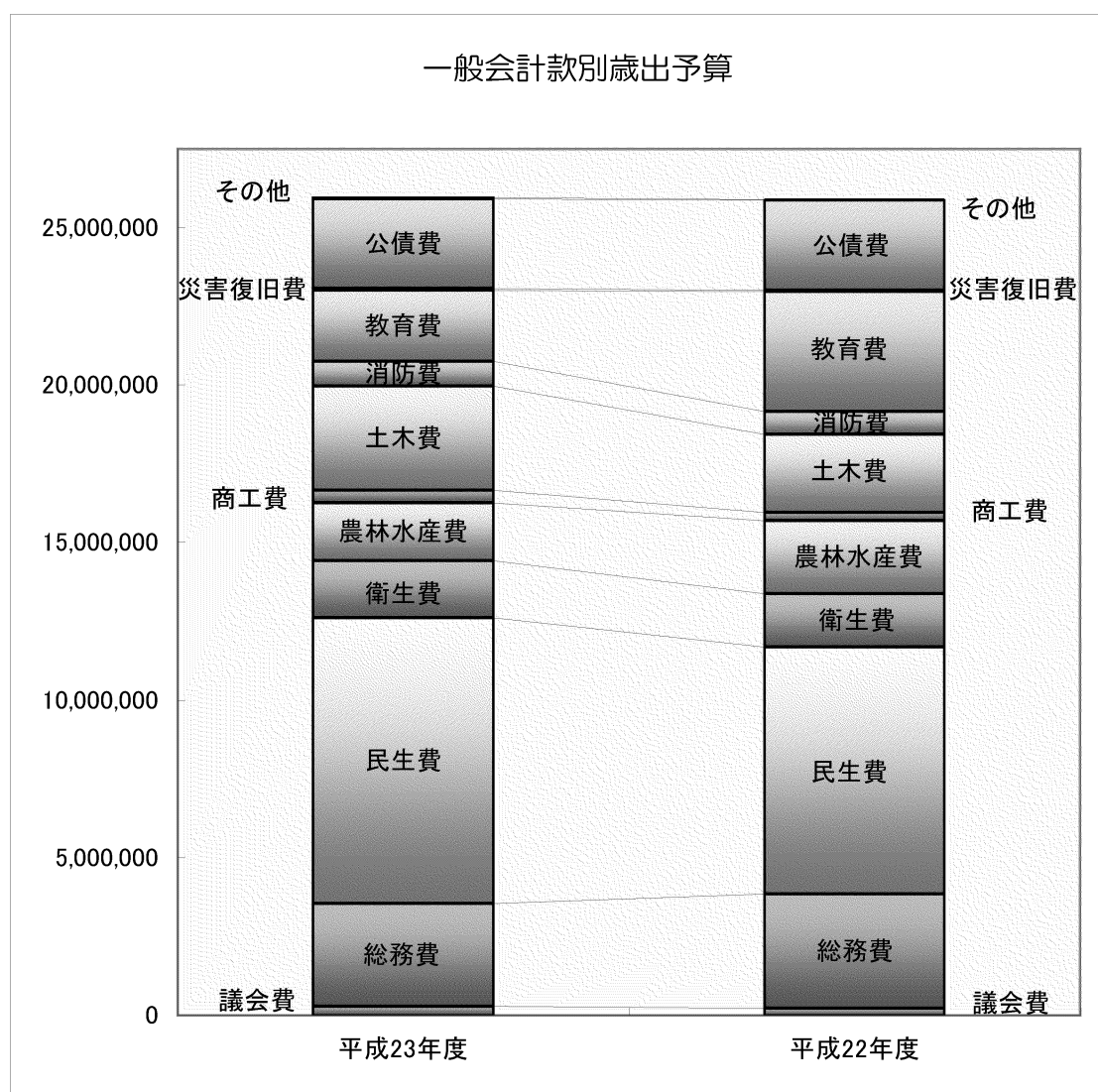
平成23年9月30日現在

◎一般会計款別歳出予算

(単位：％,千円)

	平成23年度	構成比	平成22年度	構成比	対前年度	構成比
議会費	279,988	1.1	224,146	0.9	55,842	0.2
総務費	3,263,069	12.6	3,630,853	14.0	△ 367,784	△ 1.4
民生費	9,065,298	34.9	7,820,927	30.2	1,244,371	4.7
衛生費	1,817,375	7.0	1,692,999	6.5	124,376	0.5
農林水産費	1,841,002	7.1	2,317,758	9.0	△ 476,756	△ 1.9
商工費	392,245	1.5	273,177	1.1	119,068	0.4
土木費	3,297,399	12.7	2,470,662	9.5	826,737	3.2
消防費	790,194	3.0	727,579	2.8	62,615	0.2
教育費	2,270,184	8.8	3,817,557	14.7	△ 1,547,373	△ 5.9
災害復旧費	52,586	0.2	34,408	0.1	18,178	0.1
公債費	2,837,913	10.9	2,863,993	11.1	△ 26,080	△ 0.2
その他	32,446		12,070		20,376	
計	25,939,699	100.0	25,886,129	100.0	53,570	△ 0.2

※構成割合の合計は端数調整の関係上必ずしも一致しません

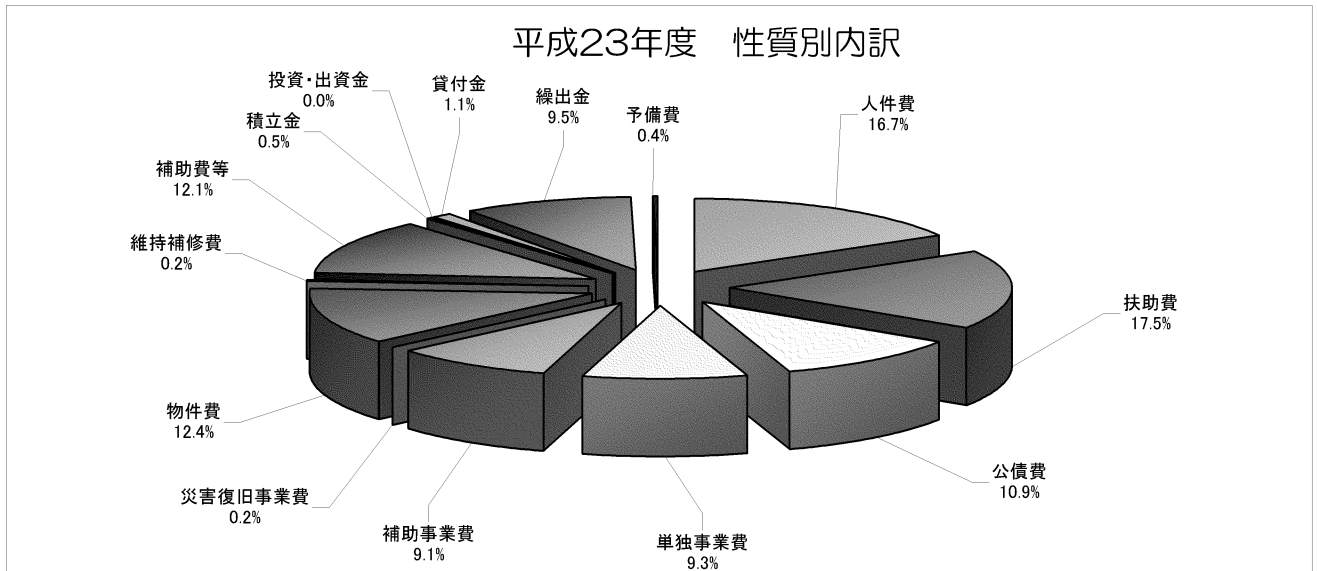


平成23年度 一般会計予算性質別内訳（繰越分を含む）

（単位：千円、％）

区 分 性質別経費	平成23年度当初		補 正 第 1 回	補 正 第 2 回	補 正 第 3 回	補 正 第 4 回	補 正 第 5 回	補 正 第 6 回	補 正 第 7 回	補 正 第 8 回	補 正 第 9 回	平成23年9月30日現在	
	金 額	構成比										金 額	構成比
I 義務的経費	11,718,765	46.4	0	△ 671	22,748	0	0	32,737	0	0	0	11,773,579	45.4
① 人件費	4,319,778	17.1		△ 671	21,644			23,646				4,364,397	16.8
② 扶助費	4,561,074	18.1			1,104			9,091				4,571,269	17.6
③ 公債費	2,837,913	11.2										2,837,913	10.9
II 投資的経費	4,418,431	17.5	0	0	211,441	32,452	12,134	197,214	9,000	0	0	4,880,672	18.8
① 単独事業費	2,322,850	9.2			31,445			73,704	9,000			2,436,999	9.4
② 補助事業費	2,087,581	8.3			179,996			123,510				2,391,087	9.2
③ 災害復旧事業費	8,000	0.0				32,452	12,134					52,586	0.2
III その他の経費	9,096,420	36.0	9,976	0	31,701	0	0	141,271	6,080	0	0	9,285,448	35.8
① 物件費	3,196,556	12.7	8,816		5,268			41,896				3,252,536	12.5
② 維持補修費	59,905	0.2			1,245			3,737				64,887	0.3
③ 補助費等	2,980,525	11.8	1,160		27,021			166,706				3,175,412	12.2
④ 積立金	117,752	0.5										117,752	0.5
⑤ 投資・出資金	0	0.0										0	0.0
⑥ 貸付金	284,728	1.1										284,728	1.1
⑦ 繰出金	2,446,954	9.7			△ 1,833			39,255	6,080			2,490,456	9.6
⑧ 予備費	10,000	0.0						△ 110,323				△ 100,323	△ 0.4
合 計	25,233,616	100.0	9,976	△ 671	265,890	32,452	12,134	371,222	15,080	0	0	25,939,699	100.0

※構成割合の合計は端数調整の関係上必ずしも一致しません



平成23年度 一般会計予算の執行状況（繰越分を含む）

〈 歳 入 〉

款別	区分	当初予算 A	補正予算 B	予算現額 C	4月 収入額	5月 収入額
1	市税	4,616,096		4,616,096	115,026	785,687
2	地方譲与税	344,001		344,001		
3	利子割交付金	10,000		10,000		
4	配当割交付金	3,000		3,000		
5	株式等譲渡所得割交付金	1,000		1,000		
6	地方消費税交付金	478,000		478,000		
7	ゴルフ場利用税交付金	35,000		35,000		
8	自動車取得税交付金	58,000		58,000		
9	地方特例交付金	80,000	△ 18,604	61,396	33,741	
10	地方交付税	8,000,000	776,503	8,776,503	2,024,383	
11	交通安全対策特別交付金	9,190		9,190		
12	分担金及び負担金	386,128	5,447	391,575	18,576	29,466
13	使用料及び手数料	398,279		398,279	20,436	29,726
14	国庫支出金	3,356,463	△ 7,659	3,348,804	101,959	401,722
15	県支出金	2,060,034	125,214	2,185,248		59
16	財産収入	37,352	2,757	40,109	119	1,978
17	寄附金	2,301		2,301		
18	繰入金	1,360,321	△ 481,614	878,707		5,570
19	繰越金	279,673		279,673		
20	諸収入	306,278	30,188	336,466	2,755	12,291
21	市債	3,412,500	273,851	3,686,351		
	合 計	25,233,616	706,083	25,939,699	2,316,995	1,266,499

〈 歳 出 〉

款別	区分	当初予算 A	補正予算 B	予算現額 C	4月 支出額	5月 支出額
1	議会費	274,073	5,915	279,988	18,657	12,715
2	総務費	3,151,059	112,010	3,263,069	83,159	128,366
3	民生費	8,917,684	147,614	9,065,298	350,348	350,201
4	衛生費	1,817,174	201	1,817,375	147,659	43,800
5	農林水産業費	1,827,074	13,928	1,841,002	48,453	40,067
6	商工費	388,824	3,421	392,245	26,651	14,834
7	土木費	2,910,818	386,581	3,297,399	23,794	41,284
8	消防費	747,715	42,479	790,194	142,364	1,062
9	教育費	2,207,626	62,558	2,270,184	49,367	137,787
10	災害復旧費	8,000	44,586	52,586		
11	公債費	2,837,913		2,837,913		
13	予備費	145,656	△ 113,210	32,446		
	合 計	25,233,616	706,083	25,939,699	890,452	770,116

平成23年9月30日現在

(単位：千円、%)

〈歳入〉

款別	区分	6月 収入額	7月 収入額	8月 収入額	9月 収入額	収入済額 D	D/C
1	市税	901,983	444,581	465,710	431,641	3,144,628	68.1
2	地方譲与税	94,023				94,023	27.3
3	利子割交付金			4,944		4,944	49.4
4	配当割交付金			2,030		2,030	67.7
5	株式等譲渡所得割交付金						
6	地方消費税交付金	121,399			158,602	280,001	58.6
7	ゴルフ場利用税交付金			11,427		11,427	32.6
8	自動車取得税交付金			12,755		12,755	22.0
9	地方特例交付金				27,655	61,396	100.0
10	地方交付税	2,038,366			2,146,205	6,208,954	70.7
11	交通安全対策特別交付金				4,549	4,549	49.5
12	分担金及び負担金	31,317	28,389	35,972	35,230	178,950	45.7
13	使用料及び手数料	31,337	29,205	31,927	36,072	178,703	44.9
14	国庫支出金	42,298	73,906	204,424	354,080	1,178,389	35.2
15	県支出金		87,604	22,835	52,618	163,116	7.5
16	財産収入	2,897	1,252	16	1,300	7,562	18.9
17	寄附金		11,005	20	1,000	12,025	522.6
18	繰入金	2,755	2,702	10,422	4,246	25,695	2.9
19	繰越金	426,710				426,710	152.6
20	諸収入	40,924	13,580	16,749	18,279	104,578	31.1
22	市債						
	合計	3,734,009	692,224	819,231	3,271,477	12,100,435	46.6

〈歳出〉

(単位：千円、%)

款別	区分	6月 支出額	7月 支出額	8月 支出額	9月 支出額	支出済額 D	D/C
1	議会費	70,432	12,622	28,212	14,614	157,252	56.2
2	総務費	246,201	181,338	129,318	177,108	945,490	29.0
3	民生費	807,989	496,127	530,563	785,564	3,320,792	36.6
4	衛生費	162,641	109,209	53,464	184,755	701,528	38.6
5	農林水産業費	92,569	91,436	57,935	61,896	392,356	21.3
6	商工費	29,424	17,103	18,004	18,033	124,049	31.6
7	土木費	124,782	150,287	100,746	133,644	574,537	17.4
8	消防費	154,106	18,138	27,068	157,527	500,265	63.3
9	教育費	210,098	158,556	187,309	190,357	933,474	41.1
10	災害復旧費	407	5,471	2,520	8,240	16,638	31.6
11	公債費		193	25,695	1,382,931	1,408,819	49.6
13	予備費						
	合計	1,898,649	1,240,480	1,160,834	3,114,669	9,075,200	35.0

平成23年度 税の徴収状況

平成23年9月30日現在

(単位：千円、%)

税 目		予算現額 A	調定額 B	収入済額 C	C/A	C/B	
普通税	個人市民税	現年課税分	1,379,339	1,452,216	684,498	49.6	47.1
		滞納繰越分	21,882	199,488	19,492	89.1	9.8
	法人市民税	現年課税分	401,000	392,782	335,368	83.6	85.4
		滞納繰越分	1	9,328	656	65,600.0	7.0
	固定資産税	現年課税分	2,270,000	2,436,635	1,651,933	72.8	67.8
		滞納繰越分	40,885	537,922	32,779	80.2	6.1
	交付金	現年課税分	115,215	115,203	115,203	100.0	100.0
	軽自動車税	現年課税分	125,621	136,850	127,679	101.6	93.3
		滞納繰越分	2,852	16,002	1,727	60.6	10.8
市たばこ税	現年課税分	250,000	169,186	169,178	67.7	100.0	
目的税	入湯税	現年課税分	9,300	6,561	6,020	64.7	91.8
		滞納繰越分	1	15,865	96	9,600.0	0.6
合 計	現年課税分	4,550,475	4,709,433	3,089,879	67.9	65.6	
	滞納繰越分	65,621	778,605	54,750	83.4	7.0	
	計	4,616,096	5,488,038	3,144,629	68.1	57.3	

平成22年度 税の徴収実績

平成22年9月30日現在

(単位：千円、%)

税 目		予算現額 A	調定額 B	収入済額 C	C/A	C/B	
普通税	個人市民税	現年課税分	1,414,871	1,467,554	704,516	49.8	48.0
		滞納繰越分	21,276	193,712	15,900	74.7	8.2
	法人市民税	現年課税分	308,000	379,338	326,496	106.0	86.1
		滞納繰越分	1	8,738	539	53,900.0	6.2
	固定資産税	現年課税分	2,270,000	2,438,343	1,628,686	71.7	66.8
		滞納繰越分	48,181	510,934	20,373	42.3	4.0
	交付金	現年課税分	118,335	118,335	118,335	100.0	100.0
	軽自動車税	現年課税分	121,154	134,474	125,006	103.2	93.0
		滞納繰越分	3,323	16,564	1,844	55.5	11.1
市たばこ税	現年課税分	249,252	114,408	114,397	45.9	100.0	
目的税	入湯税	現年課税分	18,000	4,962	4,920	27.3	99.2
		滞納繰越分	1	16,022	66	6,600.0	0.4
合 計	現年課税分	4,499,612	4,657,414	3,022,356	67.2	64.9	
	滞納繰越分	72,782	745,970	38,722	53.2	5.2	
	計	4,572,394	5,403,384	3,061,078	66.9	56.7	

平成23年度 特別会計収支状況（繰越分を含む）

（予算現額及び収支）

平成23年9月30日現在

1. 国民健康保険事業特別会計

（単位：千円）

区 分	予 算 現 額 A	収 支 額 B	B / A
歳 入	6,728,122	2,612,363	38.8 %
歳 出	6,728,122	2,866,255	42.6 %

2. 後期高齢者医療事業特別会計

（単位：千円）

区 分	予 算 現 額 A	収 支 額 B	B / A
歳 入	510,234	159,020	31.2 %
歳 出	510,234	107,748	21.1 %

3. 介護保険事業特別会計

（単位：千円）

区 分	予 算 現 額 A	収 支 額 B	B / A
歳 入	4,839,308	1,890,119	39.1 %
歳 出	4,839,308	1,958,111	40.5 %

4. 簡易水道事業特別会計

（単位：千円）

区 分	予 算 現 額 A	収 支 額 B	B / A
歳 入	466,428	53,189	11.4 %
歳 出	466,428	184,852	39.6 %

5. 公共下水道事業特別会計

（単位：千円）

区 分	予 算 現 額 A	収 支 額 B	B / A
歳 入	1,177,042	176,152	15.0 %
歳 出	1,177,042	283,689	24.1 %

6. 特定環境保全公共下水道事業特別会計

（単位：千円）

区 分	予 算 現 額 A	収 支 額 B	B / A
歳 入	564,295	92,144	16.3 %
歳 出	564,295	216,748	38.4 %

7. 地域生活排水処理事業特別会計

（単位：千円）

区 分	予 算 現 額 A	収 支 額 B	B / A
歳 入	132,215	22,273	16.8 %
歳 出	132,215	37,750	28.6 %

8. 農業集落排水事業特別会計

（単位：千円）

区 分	予 算 現 額 A	収 支 額 B	B / A
歳 入	454,622	114,495	25.2 %
歳 出	454,622	200,161	44.0 %

9. 特別養護老人ホーム特別会計

（単位：千円）

区 分	予 算 現 額 A	収 支 額 B	B / A
歳 入	663,089	199,564	30.1 %
歳 出	663,089	292,790	44.2 %

地方債現在高調べ

平成23年9月30日現在

(単位：千円)

会計別	平成22年度末 未償還元金A	平成23年度支出見込状況			平成23年度 借入予定額 (繰越を含む) C <small>上段：現年度 下段：繰越</small>	差引現在高 A-B+C	備考
		元金B	利子	計			
一般会計	26,314,957	2,444,466	377,677	2,822,143	3,016,451 669,900	27,556,842	
簡易水道事業特別会計	1,303,641	33,234	25,858	59,092	173,200 55,300	1,498,907	
公共下水道事業特別会計	4,438,961	309,648	85,001	394,649	353,800 45,400	4,528,513	
特定環境保全公共下水道事業特別会計	3,843,522	200,651	71,904	272,555	178,700	3,821,571	
地域生活排水処理事業特別会計	310,126	7,409	5,922	13,331	43,000	345,717	
農業集落排水事業特別会計	3,487,877	209,858	70,648	280,506	100,000	3,378,019	
特別養護老人ホーム特別会計	1,137,259	87,600	20,895	108,495	0	1,049,659	
合計	40,836,343	3,292,866	657,905	3,950,771	4,635,751	42,179,228	

※平成23年度借入予定額には平成22年度からの繰越分を含む

平成23年度 一時借入金に関する調べ

平成23年9月30日現在

(単位：千円)

借入先	借入年月日	借入金額	利率(%)	返済年月日	借入目的
平成23年4月1日	財政調整基金	800,000	0.130	平成23年4月11日	国民健康保険会計財政運営
平成23年4月1日	財政調整基金	200,000	0.130	平成23年4月11日	公共下水道会計財政運営
平成23年4月1日	財政調整基金	2,300,000	0.130	平成23年4月11日	一般会計財政運営
平成23年4月21日	財政調整基金	1,000,000	0.130	平成23年5月19日	一般会計財政運営

3.市有財産の状況

(1) 土地及び建物

平成23年9月30日現在

(単位：㎡)

区 分	行政財産		普通財産	
	土地(地積)	建 物	土地(地積)	建 物
本庁舎	15,925.55	4,998.23		
総合支所等	33,590.51	8,933.09		
公共 用財 産	学 校	434,244.56	191,138.24	
	公営住宅	225,510.28	78,454.07	
	公 園	277,550.59	643.24	
	その他	960,853.16	216,515.78	762,964.01
山 林			13,195,670.65	
合 計	1,947,674.65	500,682.65	13,958,634.66	1,905.72

(2) 物権

区 分	面 積
地上権	16,365.00 ㎡
温泉権	35.07 ㎡

(3) 有価証券

区 分	額 面
株券	875 千円
大牟田リサイクル	1,150 千円

(4) 基金

(単位：千円)

区 分			H22.9.30現在	H23.9.30現在		
財政調整基金		災害復旧、地方債の繰上償還及び財源不足補てん	4,814,506	4,815,052		
減債基金		市債の償還、市債の適正管理、財政の健全運営	1,515,869	1,776,903		
特定 目的 基金	取 崩 型 積 立 型	庁舎建設基金	新庁舎の建設資金	905,652	907,055	
		ジュニアスポーツ育成ゆうり基金	ジュニアスポーツの振興	2,864	2,695	
		環境整備基金	環境保全整備	220,315	337,532	
		振興小川基金	地域振興	914,982	916,101	
		企業誘致促進基金	企業誘致の促進及び産業の振興	303,672	304,216	
		住民生活に光をそそぐ基金	住民生活に光をそそぐ基金	0	53,288	
		奨学基金	現金	奨学資金の現金	23,684	28,348
			貸付	奨学資金の貸付	229,969	255,697
		教育振興基金	現金	教育の振興	90,744	84,069
			貸付	教育振興基金奨学資金の貸付	7,620	10,800
小 計			2,461,913	2,580,016		
土地開発基金	現金	公用・公共用土地の先行取得により事業の円滑執行	549,967	200,461		
	土地	基金で取得している面積を表示(単位：㎡)	13,860.38	2,230.65		
	貸付金	土地開発公社へ貸付	0	1,880,000		
国民健康保険財政調整基金		国民健康保険財政の健全運営	188,343	188,490		
介護給付費準備基金		介護保険の健全かつ円滑な運営	206,805	163,283		
介護従事者処遇改善臨時特例基金		介護保険料の急激な上昇の抑制	10,057	112		
旭志村簡易水道財政調整基金		旭志地域簡易水道の健全運営	5,226	5,229		
特別養護老人ホームつまごめ荘財政調整基金		つまごめ荘の財政の健全運営	200,665	170,803		
合 計			9,953,351	9,900,349		

(5) 出資による権利

(単位：千円)

区 分	金 額
菊池森林組合出資金	8,138
熊本県農業信用基金協会出資金	9,150
熊本県中小企業設備貸与公社設立出資金	180
熊本県畜産協会出資金	1,920
菊池市土地開発公社出資金	1,000
熊本県農業後継者育成基金出資金	5,961
熊本県林業公社出資金	200
(有)ファームきくち出資金	50,000
(有)きくち観光物産館設立出資金	5,200
七城町特産品センター出資金	65,200
七城町振興公社出資金	68,000
七城町銘柄米センター出資金	80,000
旭志ふれあいセンター出資金	15,300
有朋の里洒水出資金	8,200
熊本県林業従事者育成基金拠出金	7,125
熊本県信用保証協会出捐金	44,570
熊本県農地管理公社出捐金	916
熊本県中小企業振興公社出捐金	300
熊本県角膜、腎臓バンク協会出捐金	2,805
熊本県暴力追放協議会出捐金	1,290
熊本さわやか長寿財団設立出捐金	2,804
砂防フロンティア整備推進機構設立出捐金	102
ふるさとの川モデル事業出捐金	1,000
熊本県雇用環境整備協会出捐金	6,700
熊本テクノポリスバイオ研究開発出捐金	34,000
熊本テクノポリス技術開発基金による 債務保証事業への出捐金	37,112
熊本県環境整備事業団出捐金	30
地方公営企業等金融機構への出資金	3,700
計	460,903

(6) 物品

区 分	台数
車両運搬具類	253
工具・器具類	7
機械・装置類	431
家具・収納類	30
文化・体育用品類	158
倉庫・施設類	12

※50万円以上を記載

4. 住民の負担状況

年度別人口・世帯数

(単位：人)

区 分	平成20年度	平成21年度	平成22年度	平成23年度
人 口	52,265	52,078	51,722	51,272
世 帯 数	17,763	17,862	17,947	18,050

※ 人口及び世帯数は、9月末現在の調べによる。

市税の負担状況（現年課税分）

平成23年9月30日現在

(単位：千円)

区 分	調 定 額			現計予算		
	平成20年度	平成21年度	平成22年度	平成23年度		
住 民 の 税 負 担	市民税 (法人を除く)	1,675,143		1,628,280	1,467,554	1,379,339
		1世帯あたり	94	91	82	76
		1人あたり	32	31	28	27
	固定資産 (交付金等を 除く)	2,549,080		2,472,089	2,438,343	2,270,000
		1世帯あたり	144	138	136	126
		1人あたり	49	47	47	44
	軽自動車税	128,433		131,816	134,474	125,621
		1世帯あたり	7	7	7	7
		1人あたり	2	3	3	2
	平均負担	4,352,656		4,232,185	4,040,371	3,774,960
		一世帯あたり	245	237	225	209
		一人あたり	83	81	78	74

※ 平均負担は端数調整により合計と一致しません。

1人あたりの借金（地方債）残高

平成23年9月30日現在

(単位：千円)

区 分	地方債年度末現在高(普通会計)			現計予算
	平成20年度	平成21年度	平成22年度	平成23年度
地方債現在高	26,290,215	25,673,737	26,314,957	27,556,842
1人あたり	503	493	509	537

5. 平成22年度決算状況

平成22年度 一般会計決算の概況

1 決算規模

歳入 269億36百万円（前年度250億54百万円 対前年18億82百万円の増加）
歳出 262億49百万円（前年度239億45百万円 対前年23億04百万円の増加）

2 決算収支

実質収支 5億7百万円の黒字（前年度4億61百万円の赤字）

H20：純繰越金 3億76百万円 8億26百万円から4億50百万円の積立を実施
H21：純繰越金 4億68百万円 9億68百万円から5億円の積立を実施
H22：純繰越金 2億47百万円 5億7百万円から2億60百万円の積立を実施

3 歳入

市税 49億29百万円（前年度50億16百万円 1.8%減）
《徴収率 現年分97.2%（前年度97.5%） 滞納繰越分9.1%（前年度12.4%）
合計 86.0%（前年度86.6%）》
地方交付税 91億57百万円（前年度84億43百万円 8.5%の増）
うち普通交付税 80億14百万円（前年度73億47百万円 9.1%の増）
地方債 臨時財政対策債 14億42百万円（前年度9億51百万円 51.6%の増）
その他 16億28百万円（前年度13億91百万円 17.0%の増）
合計 30億70百万円（前年度23億42百万円 31.08%の増）
繰入金 1億21百万円（前年度4億74百万円 74.5%の減）
国庫支出金 43億71百万円（前年度41億39百万円 5.6%の増）
都道府県支出金 23億61百万円（前年度16億96百万円 39.2%の増）

4 歳出

人件費 41億52百万円（前年度42億48百万円 2.3%の減）
扶助費 42億円（前年度34億7百万円 23.3%の増）
公債費 28億14百万円（前年度33億94百万円 17.09%の減）
補助費等 29億9百万円（前年度32億22百万円 9.7%の減）

繰出金 38億75百万円（前年度23億43百万円 65.4%の減）
 《国保事業 5億35百万円 老人保健事業 5百万円
 後期高齢事業 8億17百万円 介護保険事業 6億86百万円
 簡易水道事業 19百万円 下水道事業 4億62百万円》
 普通建設事業 50億59百万円（前年度35億30百万円 43.3%の増）
 うち補助事業 25億17百万円（前年度9億67百万円 160.3%の増）
 うち単独事業 24億73百万円（前年度23億64百万円 4.6%の増）

5 財政指標

経常収支比率 86.7%（前年度93.4%） 6.7ポイントの減

- ・ 乳幼児医療助成や生活保護における生活扶助及び医療扶助が増加し、地方税については、長引く不況や基幹産業である農業の収益が落ち込んでいるが、普通交付税及び臨時財政対策債の増により改善している。

公債費負担比率 14.3%（前年度17.8% 3.5ポイントの減）

実質公債費比率（単年度）10.3%（前年度12.1% 1.8ポイントの減）

（3ヵ年平均）12.1%（前年度13.6% 1.5ポイントの減）

6 将来にわたる実質的な財政負担

地方債現在高 263億15百万円（前年度256億74百万円 2.5%の増）

債務負担行為に基づく支出予定額 15億91百万円（前年度18億36百万円 13.3%減）

積立金現在高 89億52百万円（前年度82億71百万円 8.2%の増）

うち財政調整基金 48億15百万円（前年度46億11百万円 4.4%の増）

うち減債基金 15億17百万円（前年度12億15百万円 24.9%の増）

うち特定目的基金 26億20百万円（前年度24億45百万円 7.2%の増）

7 中期財政計画

菊池市総合計画後期基本計画（平成22年度～平成26年度）、新市建設計画との整合性等をチェックし、全庁的な事業の見直しと計画の有効性の検討や、公会計の整備とあわせ、より精度を高めた中長期財政計画の策定に努める。

8 財政健全化の取組

普通交付税の平成23年度算定分では、合併の特例である「合併算定替」と「一本査定」で約19億円と大きな開きがあり、平成27年度以降の段階的な交付税の削減に対応するためには、人件費、施設維持管理費や投資的経費の削減を図ることが求められる。また、国においては、3月11日の東日本大震災の復旧に多額の復興財源の確保が必要であり、地方交付税に財源の3割を依存している本市にとっては、財源の確保で厳しさが増すものと危惧している。

このため、各部署にまたがる事業の整理統合や事業の効果を高めるために横断的に組織するプロジェクトを立ち上げる必要がある。健全な財政状況を保持するためには、市民の満足度の高い事業の実施と費用対効果の高い事業の選定を行っていく必要がある。

若者の人口減少と経済情勢の冷え込みにより税収確保が困難な状況で、雇用創出と住民の定住化促進のために少子化対策や企業誘致などを行っているが、未曾有の大震災の影響もあり企業の進出意欲が減退し、厳しい状況となっている。企業誘致の状況は、平成22年度としては2件の進出にとどまっているが、先日大型投資として化血研のインフルエンザワクチンの量産設備計画が発表されたところである。これからも引き続き、熊本県の東京・大阪事務所への職員派遣などを行い、誘致活動を強化していくところである。

9 主な課題

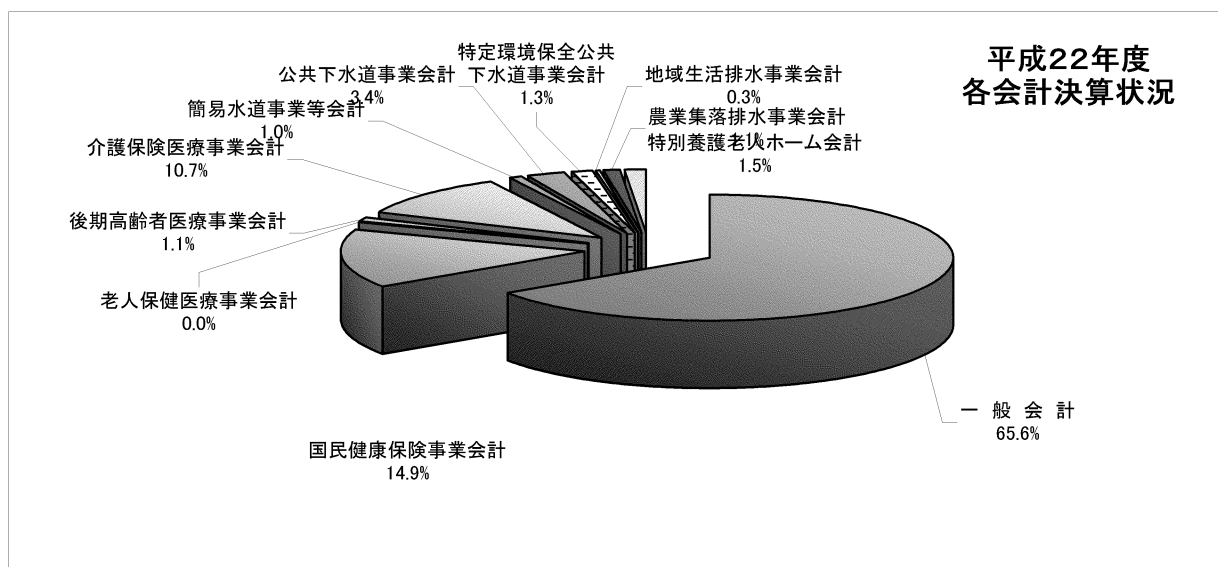
本市の主な課題については、次のとおり。

- 交付税の優遇措置（合併算定替影響額19億円（H23年度算定分））の削減
- 新庁舎建設
- 医療費増大や借入金償還に伴う繰出金の増
- 施設の老朽化に伴う施設改修費の増大（施設の統廃合）
- 一般廃棄物最終処分場建設
- 景気後退による税収の減
- 高額滞納者の整理（市税徴収率の向上）
- 土地開発公社所有資産の早期売却（企業誘致）
- 新市建設計画に伴う新発債（合併特例債等）の償還

平成22年度 各会計別決算状況

平成23年5月31日現在
(単位：千円)

会計の種類	予算現額 A	歳入決算 B	歳出決算 C	残額 (B-C)	C/A	備 考	
一 般 会 計	28,396,303	26,935,760	26,249,049	686,711	92.4		
特別会計	国民健康保険事業会計	6,470,077	6,471,124	6,439,699	31,425	99.5	一般会計 繰入金 449,847
	老人保健医療事業会計	17,550	17,547	17,547	0	100.0	” 3,900
	後期高齢者医療事業会計	484,698	484,429	483,675	754	99.8	” 171,705
	介護保険医療事業会計	4,639,692	4,636,433	4,536,134	100,299	97.8	” 641,906
	簡易水道事業等会計	427,124	349,850	336,331	13,519	78.7	” 19,015
	公共下水道事業会計	1,085,451	976,692	975,794	0	89.9	” 43,974
	特定環境保全公共下水道事業会計	559,422	552,631	551,268	1,363	98.5	” 187,259
	地域生活排水事業会計	117,623	113,964	113,964	0	96.9	” 19,698
	農業集落排水事業会計	475,548	465,614	465,614	0	97.9	” 211,364
	特別養護老人ホーム会計	631,658	623,337	622,616	721	98.6	” 0
計	43,305,146	41,627,381	40,791,691	834,792	94.2	” 1,748,668	
純 計	43,305,146	39,878,713	39,043,023	835,690	90.2		



平成22年度 一般会計決算状況(繰越額を含む)

平成23年5月31日現在

(単位：千円)

歳 入				
科 目	予算現額 A	構成比 (%)	収入済額 B	B/A (%)
1 市税	4,749,869	16.7	4,928,869	103.8
2 地方譲与税	308,739	1.1	308,738	100.0
3 利子割交付金	15,468	0.1	15,468	100.0
4 配当割交付金	1,800		4,173	231.8
5 株式等譲渡所得割交付金	700		1,791	255.9
6 地方消費税交付金	514,033	1.8	514,033	100.0
7 ゴルフ場利用税	31,597	0.1	31,597	100.0
8 自動車取得税交付金	58,563	0.2	58,563	100.0
9 地方特例交付金	84,158	0.3	84,158	100.0
10 地方交付税	9,157,140	32.2	9,157,140	100.0
11 交通安全対策特別交付金	9,171		9,171	100.0
12 分担金及び負担金	388,060	1.4	399,863	103.0
13 使用料及び手数料	396,631	1.4	395,938	99.8
14 国庫支出金	5,019,778	17.7	4,370,857	87.1
15 県支出金	2,559,512	9.0	2,360,869	92.2
16 財産収入	68,993	0.2	79,694	115.5
17 寄附金	3,801		8,594	226.1
18 繰入金	161,411	0.6	121,360	75.2
19 繰越金	608,936	2.1	608,937	100.0
20 諸収入	384,592	1.4	406,296	105.6
21 市債	3,873,351	13.6	3,069,651	79.3
歳入合計	28,396,303	100.0	26,935,760	94.9

※構成割合の合計は端数調整の関係上必ずしも一致しません

歳 出				
科 目	予算現額 A	構成比 (%)	支出済額 B	B/A (%)
1 議会費	216,685	0.8	212,778	98.2
2 総務費	5,028,719	17.7	4,894,086	97.3
3 民生費	7,912,194	27.9	7,654,957	96.7
4 衛生費	1,696,833	6.0	1,656,083	97.6
5 農林水産業費	2,325,260	8.2	2,190,473	94.2
6 商工費	278,794	1.0	275,557	98.8
7 土木費	3,348,366	11.8	2,208,381	66.0
8 消防費	716,214	2.5	711,865	99.4
9 教育費	4,022,630	14.2	3,598,633	89.5
10 災害復旧費	32,914	0.1	32,625	99.1
11 公債費	2,813,712	9.9	2,813,611	100.0
12 諸支出金				
13 予備費	3,982			
歳出合計	28,396,303	100.0	26,249,049	92.4

※構成割合の合計は端数調整の関係上必ずしも一致しません

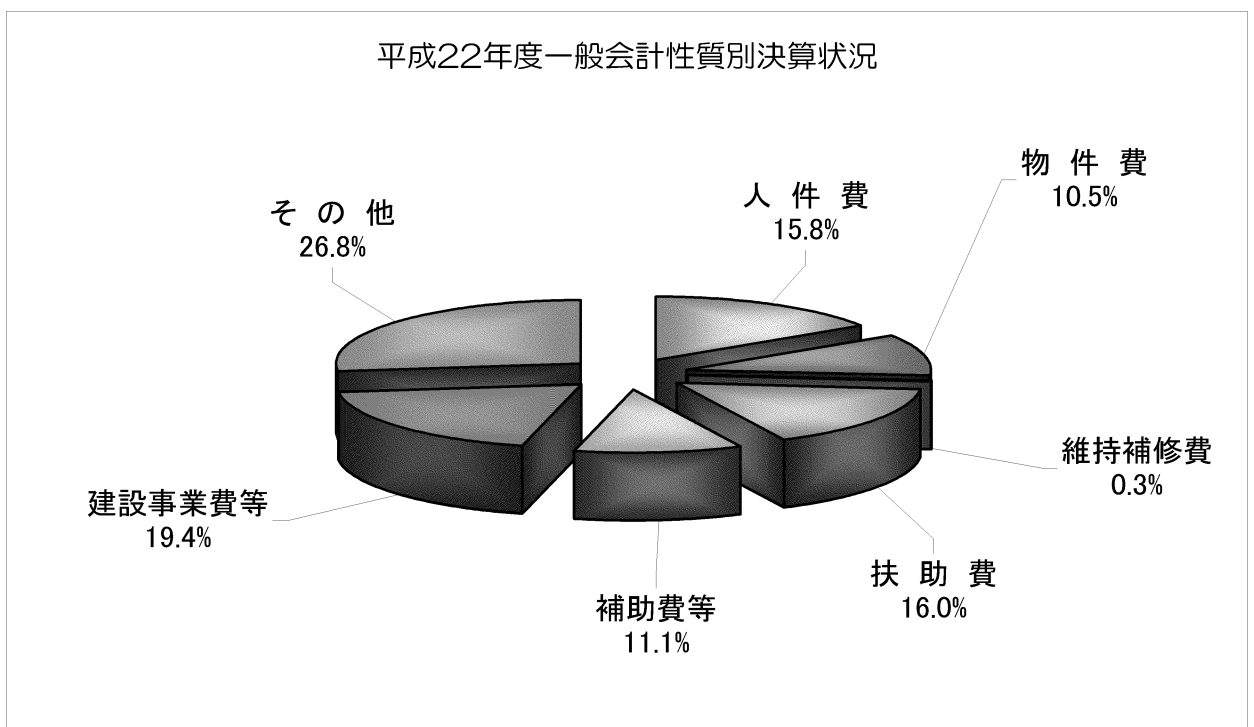
平成22年度 一般会計性質別決算状況（繰越額を含む）

平成23年5月31日現在

（単位：千円）

科 目	人 件 費	物 件 費	維持補修費	扶 助 費	補助費等	建設事業費等	そ の 他	支出済額
1.議 会 費	189,490	14,595			4,015			208,100
2.総 務 費	1,634,267	445,810	6,050		202,066	1,056,056	65,992	3,410,241
3.民 生 費	703,716	353,289	6,380	4,115,619	398,383	154,689	2,044,922	7,776,998
4.衛 生 費	192,458	730,988		50,786	472,892	14,694	156,050	1,617,868
5.労 働 費	14,884	79,612			15		1,114	95,625
6.農林水産業費	313,765	106,911	1,567		1,074,805	347,151	211,364	2,055,563
7.商 工 費	68,419	63,098	78		112,264	50,405	62,582	356,846
8.土 木 費	254,081	204,897	52,360		4,980	1,461,556	1,578,387	3,556,261
9.消 防 費	65,990	63,779	1,198		561,790	47,056		739,813
10.教 育 費	719,853	704,347	17,193	33,742	78,200	1,927,106	103,781	3,584,222
11.災害復旧費						33,901		33,901
12.公 債 費							2,813,611	2,813,611
13.諸支出金								
14.予 備 費								
合 計	4,156,923	2,767,326	84,826	4,200,147	2,909,410	5,092,614	7,037,803	26,249,049
構成割合（%）	15.8	10.5	0.3	16.0	11.1	19.4	26.8	100.0

※構成割合の合計は端数調整の関係上必ずしも一致しません



平成22年度 一般会計性質別決算状況（歳出）

平成23年5月31日現在

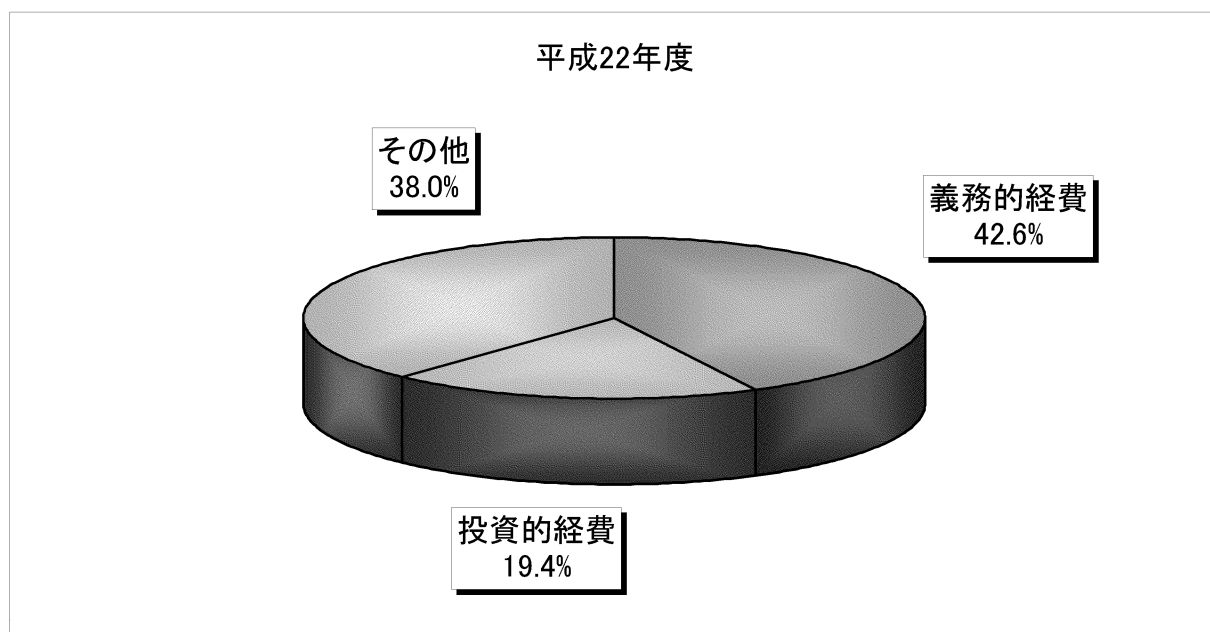
（単位：千円、％）

項目	金額	構成比	項目	H22決算額(A)	構成比	H21決算額(B)	比較(A)-(B)
義務的経費	11,170,681	42.6	人件費	4,156,923	15.8	4,247,912	△ 90,989
			扶助費	4,200,147	16.0	3,407,060	793,087
			公債費	2,813,611	10.7	3,394,253	△ 580,642
投資的経費	5,092,614	19.4	単独事業費	2,541,220	9.7	2,563,161	△ 21,941
			補助事業費	2,517,493	9.6	966,544	1,550,949
			災害復旧費	33,901	0.1	87,793	△ 53,892
その他	9,985,754	38.0	物件費	2,767,326	10.5	3,115,267	△ 347,941
			補助費等	2,909,410	11.1	3,222,094	△ 312,684
			その他	4,309,018	16.4	2,941,363	1,367,655
合 計				26,249,049	100.0	23,945,447	2,303,602

※単独事業：単独事業+県営事業負担金+受託事業（単独）+同級他団体施行事業負担金

※補助事業：補助事業+国直轄事業負担金+受託事業（補助）

※構成割合の合計は端数調整の関係上必ずしも一致しません



平成22年度 一般会計による主な投資的経費の内訳(繰越事業含む)

平成23年5月31日現在
(単位：千円)

番 号	事 業 名 称	事 業 費
1	小学校耐震推進事業	876,335
2	中学校耐震推進事業	521,834
3	電算管理事業	295,635
4	光ブロードバンド整備事業	242,000
5	まちづくり交付金事業	239,535
6	道路橋りょう維持整備事業(きめ細かな臨時交付金)	212,865
7	苗畑事業所跡地利用事業	144,141
8	中学校太陽光発電事業	133,560
9	道路維持整備事業	132,433
10	隈府小学校屋外プール改修事業	117,254
11	中学校空調整備事業	107,534
12	地域グリーンニューディール基金事業	91,161
13	市民広場再整備事業	79,213
14	財産管理事業	74,225
15	泗水中央線道路改良事業	72,682
16	伊倉黒仁田線道路改良事業	71,825
17	妻越泗水線道路改良事業	71,440
18	携帯電話伝送路整備事業	67,638
19	西迫間寺小野線(辺地)道路改良事業	52,815
20	まちづくり交付金事業	43,433
21	塚原原線道路改良事業	41,663
22	老人福祉センター整備事業	39,426
23	農業農村整備推進交付金特認事業	39,072
24	高齢者福祉施設整備事業(きめ細かな臨時交付金)	38,556
25	橋田大尺線道路改良事業	36,033
26	団体営基盤整備促進事業(菊池堰地区)	36,000
27	藤田赤星線橋梁整備事業	35,957
28	永出分上庄線道路改良事業	35,762
29	土地基盤整備事業償還助成事業	35,724
30	市有林造成事業	34,570
31	高齢者福祉施設整備事業(きめ細かな臨時交付金)	33,505
32	農道整備事業(泗水地区)	32,131
33	小学校営繕事業(きめ細かな臨時交付金)	30,135
34	高永団地線道路改良事業	30,134
35	林道整備事業(きめ細かな臨時交付金)	29,861
36	小学校太陽光発電事業	29,820
37	消防施設整備事業	29,276
38	公立学校施設整備事業	28,866
39	農道整備事業	28,411
40	泗水地区公園整備事業	27,557
41	間伐等森林整備促進対策事業	26,648

番 号	事 業 名 称	事 業 費
42	菊池東部2期地区中山間地域総合整備事業	26,500
43	日本宝くじ協会助成事業	25,200
44	平中学校線道路改良事業	23,951
45	土地開発基金先行取得用地買取事業	23,468
46	生活、雨水排水路整備事業	23,146
47	公営住宅ストック総合改善事業	22,108
48	児童育成クラブ建設事業	20,309
49	茂藤里線・平良々石茂藤里線道路改良事業（辺地）	19,744
50	公営住宅ストック総合改善事業	19,648
51	観光施設整備事業	16,644
52	苗畑事業所跡地利用事業	16,390
53	柏木護線道路改良事業	16,166
54	自然保養ゾーン整備事業	14,785
55	新エネルギー対策事業	14,694
56	小学校営繕事業	14,412
57	単県事業負担金事業	14,301
58	林道整備事業	13,267
59	観光事業	12,739
60	小原深窪線道路改良事業	12,566
61	寺小野上虎口線道路改良事業	12,319
62	小学校耐震推進事業	12,177
63	亘深川線道路改良事業	12,160
64	中学校営繕事業（きめ細かな臨時交付金）	11,889
65	西迫間寺小野線道路改良事業	11,499
66	体育施設整備事業	10,906
67	交通安全施設整備事業	10,467
68	防災対策事業	10,068
69	赤迫線道路改良事業	9,872
70	菊池公園施設整備事業	9,548
71	道路橋りょう維持整備事業（きめ細かな交付金）	9,400
72	住宅管理事業	7,957
73	自治公民館整備事業	7,790
74	火災報知器設置事業（補助）	7,689
75	永出分上庄線道路改良事業	7,601
76	消防施設整備事業	7,439
77	老人福祉センター整備事業	7,220
78	社会福祉施設整備（きめ細かな臨時交付金）事業	7,149
79	植古閑地区農業施設整備事業	6,998
80	農業用河川工作物応急対策事業（木庭堰）	6,400
81	道路維持整備事業	5,940
82	電源立地地域対策交付金事業	5,672
83	県営花房中部（2期地区）畑地帯総合整備事業	5,636
84	その他投資的経費	158,214
合 計		5,058,713

※災害復旧事業費は除いています。

平成22年度 事業に対する起債額調べ

(単位:千円)

事業名	起債額	借入先	年利率	償還期間	左のうち 据置期間
一般公共事業債	39,900				
農業農村	34,300	財政融資	1.200%	15年	3年
各種災害関連事業（一般分）農業用施設	5,600	財政融資	1.200%	15年	3年
災害復旧事業債	3,000				
現年発生補助災害復旧事業（繰越事業分）	3,000	財政融資	0.900%	10年	2年
合併特例事業債	1,379,400				
防災施設整備事業	14,800	銀行等引受	0.600%	5年	1年
光ブロードバンド整備事業	229,900	銀行等引受	0.871%	10年	2年
児童育成クラブ建設事業	8,300	銀行等引受	0.871%	10年	2年
七城リバーサイド整備事業	15,000	銀行等引受	0.871%	10年	2年
旭志グラウンドトイレ整備事業	10,300	銀行等引受	0.871%	10年	2年
老人福祉センター整備事業	3,100	銀行等引受	1.063%	15年	3年
道路整備事業	356,400	銀行等引受	1.063%	15年	3年
泗水地区公園整備事業（都市一桜山・富の原）	25,000	銀行等引受	1.063%	15年	3年
泗水地区公園整備事業（企画一苗畑跡地事業）	26,900	銀行等引受	1.063%	15年	3年
まちづくり交付金事業（限府中央地区）	21,800	銀行等引受	1.063%	15年	3年
道路整備事業（繰越事業分）	35,700	銀行等引受	1.220%	15年	3年
限府小学校屋外プール改修事業（繰越事業分）	88,600	銀行等引受	3.500%	20年	3年
中学校安全安心な学校づくり交付金（繰越事業分）	168,900	銀行等引受	1.220%	15年	3年
小学校安全安心な学校づくり交付金（繰越事業分）	259,200	銀行等引受	1.220%	15年	3年
老人福祉センター整備事業（繰越事業分）	6,700	銀行等引受	1.220%	15年	3年
地域グリーンニューディール基金事業（繰越事業分）	67,600	銀行等引受	0.840%	10年	2年
まちづくり交付金事業（事故繰越事業分）	41,200	銀行等引受	1.220%	15年	3年
辺地対策事業債	204,900				
道路及び渡船施設	167,100	財政融資	0.800%	10年	2年
農道及び林道	9,100	財政融資	0.800%	10年	2年
消防施設	18,600	財政融資	0.800%	10年	2年
道路及び渡船施設（繰越事業分）	10,100	財政融資	0.900%	10年	2年
臨時財政対策債	1,442,451				
臨時財政対策債	650,000	財政融資・機構	1.200%	20年	3年
臨時財政対策債	792,451	銀行等引受	0.967%	20年	3年
一般会計 計	3,069,651				
簡易水道事業債	168,900				
水源・迫間統合簡易水道事業（補助：簡易水道事業債）	70,500	財政融資	1.800%	30年	5年
水源・迫間統合簡易水道事業（補助：辺地債）	51,800	財政融資	0.800%	10年	2年
水源・迫間統合簡易水道事業（補助：簡易水道事業債）	28,300	地方公共団体金融機構	1.800%	30年	5年
旭志北部簡易水道事業（補助：簡易水道事業債）	9,200	財政融資	1.800%	30年	5年
旭志北部簡易水道事業（補助：辺地債）	9,100	財政融資	0.800%	10年	2年
下水道事業債	731,700				
公共下水道事業	112,400	機構	1.800%	28年	5年
〃（平成21年度繰越分）	24,300	機構	1.700%	28年	5年
〃（平成21年度繰越分）	14,200	財政融資	1.700%	30年	5年
〃（資本費平準化債）	210,000	銀行等引受	0.594%	20年	3年
〃（特別措置分）	40,000	銀行等引受	0.654%	20年	3年
特定環境保全公共下水道事業	78,900	機構	1.800%	28年	5年
〃（平成21年度繰越分）	7,600	機構	1.900%	28年	5年
〃（平成21年度繰越分）	9,400	財政融資	1.900%	30年	5年
〃（資本費平準化債）	90,000	銀行等引受	0.614%	20年	3年
特定地域生活排水処理施設整備事業	24,900	機構	1.800%	28年	5年
農業集落排水施設整備事業（資本費平準化債）	120,000	銀行等引受	0.594%	20年	3年

6.財政用語解説

【形式収支】

形式収支＝歳入決算額－歳出決算額

形式収支は、出納閉鎖期日現在における当該年度中に収入された現金と支出された現金の差額を表示したものである。

【実質収支】

実質収支＝（歳入決算額－歳出決算額）－翌年度へ繰り越すべき財源

実質収支は、形式収支から事業繰越等に伴い翌年度に繰り越すべき財源を差し引いた額であり、いわゆる発生主義の要素を加味して財政収支の結果をとらえたものである。

これは、当該年度に属すべき収入と支出の実質的な差額いわば地方公共団体の純剰余または純損失を意味するものであり、財政運営の状況を判断するポイントとなる。

【単年度収支】

単年度収支＝当該年度の実質収支－前年度の実質収支

当該年度（単年度）のみの実質的な収入と支出の差額を意味する。

区分	前年度の実質収支が黒字の場合	前年度の実質収支が赤字の場合
単年度収支が黒字	新たな剰余が生じた	過去の赤字の解消
単年度収支が赤字	過去の剰余金を喰う	赤字額の増加

【実質単年度収支】

実質単年度収支＝単年度収支＋基金積立金＋地方債繰上償還額－基金取崩額（基金＝財政調整基金）

実質単年度収支は、単年度収支に当該年度に措置された黒字要素（財政調整基金積立金、繰上償還）または赤字要素（積立金取崩）を除外した場合、単年度収支が実質的にどのようになったか検証するものである。

【実質収支比率】

実質収支比率＝実質収支額÷標準財政規模×100（％）

実質収支の額の適否を判定する指標であり、標準財政規模に対する実質収支額の割合で示される。実質収支が黒字の場合の比率は正数で赤字の場合は負数で表わされる。標準財政規模のおおむね3～5％程度が望ましいといえる。

【経常収支比率】

$$\text{経常収支比率} = \frac{\text{経常経費に充当された一般財源の額}}{\text{経常一般財源の額}} \times 100\%$$

財政構造の弾力性を判断するための指標である。人件費・扶助費・公債費などの経常経費に、地方税、普通交付税等を中心とする経常一般財源がどの程度使われたかを表す比率で、この比率が低いほど一般財源が豊かで、財政構造が弾力性に富んでいることを示す。

都市では	75%～80%未満	妥当である	80%以上	弾力性を失いつつある
------	-----------	-------	-------	------------

【標準財政規模】

標準財政規模＝（基準財政収入額－地方譲与税－交通安全対策特別交付金）×100／75
＋地方譲与税＋交通安全対策特別交付金＋普通交付税

地方公共団体の標準的な状態で通常収入されるであろう経常一般財源の規模。

【公債費負担比率】

$$\text{公債費負担比率} = \frac{\text{公債費充当一般財源}}{\text{一般財源総額}} \times 100\%$$

公債費負担比率は、財政構造の弾力性を判断する指標であり、公債費に充当された一般財源の一般財源総額に占める割合を表す比率である。率が高いほど財政運営の硬直性の高まりを示す。公債費には、繰上償還や一時借入金利子にかかるものも含まれる。15%が警戒ライン、20%が危険ラインとされている。

【実質公債費比率】

$$\text{実質公債費比率} = \frac{\begin{matrix} \text{(元利償還金十公営企業元利償還金への一般会計繰出金)} \\ \text{- (元利償還金等の特定財源十普通交付税の基準財政需要額算入公債費)} \end{matrix}}{\text{標準財政規模一普通交付税の基準財政需要額算入公債費}}$$

平成18年4月に地方債制度が「許可制度」から「協議制度」に移行したことに伴い導入された財政指標であり、公債費による財政負担の程度を示すもの。従来の「起債制限比率」に反映されていなかった公営企業（特別会計を含む）の公債費への一般会計繰出金、PFIや一部事務組合の公債費への負担金、債務負担行為に基づく支出のうち公債費に準ずるもの等の公債費類似経費を算入している。

- 18%以上の団体・・・地方債の発行に国の許可が必要
- 25%以上の団体・・・一般事業等の起債が制限

【財政力指数】

当該団体の財政力（体力）を示す指標である。基準財政収入額を基準財政需要額で除して得た数値の過去3年の平均値を示す指標である。〔1〕に近くまた〔1〕を超えるほど財源に余裕があるものといえる。

【基準財政収入額】

普通交付税の算定に用いるもので、地方公共団体の財政力を合理的に測定するために、標準的な状態で見込まれる税収入を一定の方法で算定したものである。

【基準財政需要額】

普通交付税の算定に用いるもので、地方公共団体が合理的、かつ、妥当な水準で行政を行うための財政需要のうち、一般財源で賄うべき額を一定の方法で算定したものである。

【自主財源と依存財源】

自主財源とは、地方公共団体が自らの権限で収入しうるものを指し、依存財源とは、国や県の意思決定に基づき収入されるものをいう。

- ※自主財源・・・地方税、分担金及び負担金、使用料及び手数料
財産収入、寄附金、繰入金、繰越金、諸収入
- ※依存財源・・・地方譲与税、地方交付税、国県支出金、地方債

【義務的経費】

支出が義務づけられている経費で、人件費・扶助費・公債費が該当する。

【投資的経費】

公共施設建設・道路改修等将来的に残るものに支出される経費で、普通建設事業、災害復旧事業があげられる。

【債務負担行為】

建設工事等で土地を購入する場合など、数年度にわたり債務を負担する行為につき、その行為の内容を定めておくもの。

【地方債】

道路改良・住宅建設等の資金調達のために借りるお金である。

【積立金（基金）】

財政運営を計画的にするため、又は財源の余裕がある場合において特定の支出目的のため、年度間の財源変動に備え積立てるものをいう。

【自動車重量譲与税】

自動車重量譲与税法は国税として昭和46年12月1日から施行され、その収入の1/3に相当する額が自動車重量譲与税として市町村に譲与されます。

その目的は、市町村の道路整備（新設、改良、維持等）に関する費用に充てるためである。

譲与基準は、毎年4月1日現在の市町村道の延長及び面積に按分して配分される。

譲与時期は6月・11月・3月である。

【地方揮発油譲与税】

地方揮発油譲与税は、地方揮発油税法（昭和三十年法律第百四号）の規定による地方揮発油税の収入額に相当する額とし、都道府県及び市町村（特別区を含む。以下同じ。）に対して譲与するものとする。

地方揮発油譲与税の百分の四十二に相当する額は、市町村に対し、道路台帳に記載されている市町村道で各市町村が管理するもの（当該市町村がその管理について経費を負担しないものその他総務省令で定めるものを除く。）の延長及び面積にあん分して譲与するものとする。交付時期は6月・11月・3月である。

【利子割交付金】

昭和62年度税制改革に伴い、都道府県民税に利子割が創設された。利子等並びに金融類似商品の収益に対して5%の利子課税がされる。利子割総額の2/5相当額を都道府県とし、3/5相当額が市町村に交付される。

交付時期は8月・12月・3月である。

【地方消費税交付金】

地方消費税交付金は都道府県税として平成9年4月1日から施行され、税率については消費税額の25%であり、消費税率で換算すると1%となる。

都道府県において清算を行った金額の1/2に相当する額が市町村に交付される。地方分権の推進・地域福祉の充実等のための地方財源の確保を目的としている。

交付基準は市町村の人口（国調）と従業者数（事業統計）で按分して交付される。

交付時期は6月・9月・12月・3月である。

【ゴルフ場利用税交付金】

昭和41年娯楽施設利用税（ゴルフ、パチンコ、麻雀、たまつき場）が創設された。

都道府県税が、消費税導入に伴い課税対象施設をゴルフ場のみとし、ゴルフ場利用税と改められた。その目的は、ゴルフ場周辺の道路整備・雨水による流出土砂整理等の財政需要の増加に対応するためである。

標準税率は、800円/1人であり、制限税率は、1,200円/1人である。

交付基準は道府県が収納したゴルフ場利用税額の7/10で交付される。

交付時期は8月・12月・3月である。

【自動車取得税交付金】

自動車取得税は、都道府県が道路に関する費用に充てるため自動車の取得者に対して課税する目的税である。課税標準は取得価格であり、軽自動車及び営業用自動車は3/100、その他の自動車は5/100の税率である。

道府県は、市町村の道路財源強化のため、自動車取得税額に95%を乗じた額の7/10相当額を市町村に交付する。

交付基準は、市町村道の延長及び面積に按分して交付される。

交付時期は、8月・12月・3月である。

【交通安全対策特別交付金】

交通安全対策特別交付金は、道路交通法の反則金の収入相当額等から取り扱い手数料等を控除した額を、地方公共団体における道路交通安全施設の設置及び管理に要する経費に充てるために、国から地方公共団体に対して交付される。

交付基準は、当該団体の過去2年間の交通事故（人身）発生件数と人口集中地区人口を用いて、都道府県、指定市、市町村の別に算定・配分される。

充当事業は、単独事業で、歩道・横断歩道・道路標識・さく・街灯・自転車道路・歩行者専用道路・道路情報提供装置等の設置及び管理に要する経費に充てるものである。

交付時期は、9月・3月である。